

JRの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

# 3月ダイ改・融合化反対!

## 地域の怒りとともに声あげよう

### 3月ダイ改・主な要員(作業ダイヤ数) 提案

- 千葉運輸区：運輸区廃止・統括センター化、乗務員日勤▲7（運転士▲2、車掌▲5）
- 習志野運輸区：運輸区廃止・統括センター化、乗務員日勤▲5（運転士▲2、車掌▲3）
- 佐倉運輸区：運輸区廃止・統括センター化、乗務員日勤▲4（運転士▲1、車掌▲3）、車掌泊+1
- 成田統括センター（銚子）：車掌日勤▲1、泊▲2
- 茂原統括センター：乗務員泊▲1
- 木更津統括センター：乗務員泊▲1、泊▲1
- 蘇我運輸区：乗務員泊▲1、泊▲1
- 蘇我運輸区京葉派出：乗務員日勤+2、泊+9

※削減理由：「柔軟な短時間行路の設定」、特急の全車指定席化による車掌行路減、行路移管

京葉線の快速廃止には千葉県・市、一宮町などから廃止撤回の申し入れが行われる事態になっています。地域の怒りとともに3月ダイ改・統括センター化、ジョブローテーション反対の声をあげよう。

### 職場から反対の声を

ジョブローテーションの継続も、統括センター拡大も許せません。

その中で若年退職者が急増しています。この数年で約4倍になり21年度は767人にのぼります。強制配転がさらに拡大し、希望しない職場に異動させられ、休職や退職に追い込まれることになりかねません。

### 強制配転の拡大を止めよう

会社は、鉄道の現業部門をないがしろにし、現場で培ってきた専門的な技術や経験を軽んじて、生活も破壊する形で業務融合化やジョブローテーションを進めてきました。

た。しかし、そうした会社側の説明もひっくり返して運輸区全廃・統括センター化が打ち出されています。それによりジョブローテーションによる強制配転もさらに拡大されようとしています。

2024年もよろしくお願いいたします。  
\*  
3月ダイ改で、運輸区廃止と統括センター化、柔軟な短時間行路の設定、窓口閉鎖、木更津駅での分割・併合作業担当変更など、数多くの合理化・労働強化が計画されています。運転士・車掌が所属する運輸区では大幅な要員削減が提案されています。

また、これまで千葉運輸区などは「大きくて統括センターにできない」とされてきまし